

20世紀のアート・シーンを彩った

アトリエの巨匠 100人

ミロ、ダリ、シャガール、マリーニ、
キリコ、ムーア、バルテュス 他

うかがい知ることが困難な海外の美の巨匠たちの
秘密の創作工房＝アトリエの固い扉をこじ開け、
20世紀後半のアート・シーンを鮮烈にフィルムに
焼きつけた最もスリリングな写真展！

南川三治郎写真展

2013.8.6 [火]—9.8 [日]

開場時間＝9:00～19:00

休館日＝毎週月曜日

観覧料＝一般個人500円 高校生200円 中学生以下 無料

主催＝白鷹町文化交流センター

あゆーむ
白鷹町文化交流センターAYU:M

Joan Miro ミロ



20世紀のアート・シーンを彩った

アトリエの巨匠100人

“アトリエの巨匠を追って”

アーティストが作品を生み出す場所は、アトリエと呼ばれる彼らの作業場である。しかし、そこは単なる作業場ではない。アーティストにとって情念と執念を燃やす行動の場であり、思索の場であり、憩いの場でもあるといえよう。即ちアトリエこそが作家の芸術活動が凝縮されて存在する空間であるといえるだろう。

私は、20世紀を代表する巨匠たちを、彼らの仕事場である“アトリエ”で取材することによって、彼らの様々な人格と芸術の結合を私のカメラで捉えたいと思い、1974年11月15日に羽田空港を飛び立ちヨーロッパに向かった。

“アトリエの巨匠たち”——それは何年後に結実するか、予測もたない大テーマであった。この企画を無謀だ……と指摘もされた。その困難さがかえって写真家としての私自身を挑戦に駆り立てたことも事実だった。

私はそこで出会ったアーティストたちから強力な磁力を感じ、インタビューが終わるといつもフラフラになっていた。およそ20年間にわたるアーティストを追った取材中に垣間見た懐深いアートの世界……。インタビューしたアーティストの生の人柄に触れることによって、それぞれが持つ強力なオーラと豊かな人間性を作品の中に埋め込んでゆく……その尽きることのない魅力に触れることができた。(南川三治郎)

南川三治郎プロフィール

1945 三重県に生まれる

1966 東京写真大学(現・東京工芸大学)卒業
大宅壮一東京マスコミ塾・第一期出塾



「ヨーロッパの人と文化」をテーマに国内外の雑誌媒体を中心に発表。自ら決めたテーマを現地で長い時間をかけ丹念に取材し著書は50冊以上にのぼる。

ミロ、ダリ、キリコ、シャガールといった20世紀後半のアート・シーンを代表する巨匠たちとそのアトリエを撮影した『アトリエの巨匠・100人』(新潮社刊)や、グレアム・グリーン、フォーサイス、マイケル・クライトンといった欧米のミステリー作家とその書齋を撮影した『推理作家の発想工房』(文藝春秋刊)は代表作。

世界遺産ヴェルサイユ宮殿の全貌を撮影した『Château de Versailles』はじめ巡礼道として世界遺産に認定されたスペインの「カミーノ・デ・サンティアゴ」と日本の「熊野古道」はいずれも銀座・和光ホールを皮切りに各地で写真展を開催。

ここ数年は2013年に挙行される第62回式年遷宮へ向け「伊勢神宮」にフォーカスをあて撮影を続けている。

これまでに訪れた国は延べ30カ国、インタビューは500人以上にのぼる。

2011年、写真展『華麗なるヴェルサイユ宮殿』を白鷹町文化交流センターで開催。

南川三治郎 公式ホームページ ▶ <http://www.s-minamikawa.com/>

関連イベント

南川三治郎によるトークショー

① 8/11(日)

テーマ「アトリエの巨匠に会いに行くⅠ」

② 9/1(日)

テーマ「アトリエの巨匠に会いに行くⅡ」

時間=14:00~15:00

会場=文化伝承室

参加料=無料(ただし、当日の観覧券が必要)

会期中のイベント

■第2回 あゆーむビアガーデン

開催日=8/17(土)

会場=芝生広場

入場料=無料(飲食代別)

※特典付き前売チケットを7/17から販売します

詳細はお問合わせください

■スカイキッズしらたか

—夜空をながめよう—

日時=8/10(土)、24(土)

19:00~20:00(終了予定)

会場=広場東側

参加料=無料

対象=空に興味のあるかたならどなたでも

申込み=必要。当館までお申込みください。

■深山焼ミニ灯籠をつくるワークショップ

日時=8/25(日) 10:00~12:00(終了予定)

会場=文化伝承室

参加料=1,200円※道具類は当館で準備いたします。

講師=金田利之(深山工房つち団子主宰)

対象=小学生以上

定員=24名

申込=必要。当館までお申込みください。



白鷹町文化交流センター AYU:M

〒992-0771 山形県西置賜郡白鷹町大字鮎貝7331番地

■お車で越しの場合/山形市より国道348号線で約35分

■電車でお越しの場合/赤湯駅より山形鉄道フラワー長井線(荒砥行き)で「四季の郷駅」下車(赤湯駅から約50分)徒歩約4分

TEL.0238-85-9071